



思い出いっぱいの夏休みに！



～ 学校で学び 家庭でしつけ 地域ではぐくむ 朝日東小の子 ～

校長 齊藤 敦史

本日、終業式を終え、71日間の充実した1学期が無事終わり、明日から夏休みを迎えます。朝東っ子一人一人にとって、この3ヶ月半はいかがだったでしょうか。多くの思い出ができた1学期を振り返り、明日からの夏休みに繋げてほしいと思います。

今年の夏季休業(夏休み)は、7月20日から8月27日までの、39日間です。これまでの天候の様子からも、今年の夏は一段と暑くなりそうです。くれぐれも健康第一、毎日を元気に過ごしてほしいと願っております。

さて先日、地区社協主催の一大イベント『夏休み子どもサロン』打合わせ会議にお呼ばれし、出席させていただきました。当事業は今年で8年目を迎え、学習支援だけでなく、地域の皆様とのふれあいや毎回の食事支援など、今や、朝東っ子にとっての、夏休みの思い出づくりには欠かせない一コマとなっております。各町会長をはじめ、婦人部・青少年部の皆様、地元商店の皆様、民生・児童委員の皆様、地域社会福祉推進員の皆様、元郷中・十二月田中、そして市立高校等の先輩方、その他多くの皆様のご協力を頂戴して、朝東っ子のために、盛大な開催を予定しております。改めて、子どもたちの健やかな成長を願うこの町の方々の熱い想いに敬服しました。「子は宝。教育は、未来への先行投資」まさにこの思いだけで、これだけ多くの皆様がボランティアでご協力くださいます。参加を予定している皆さんは、感謝の気持ちを忘れずに楽しい思い出を作してほしいと思います。

また、8月下旬には、学びの楽しさのもとより、2学期開始にあたり、一人一人のスムーズな学校生活への接続を目的に、全児童を対象とした登校日『サマースクール』を実施いたします。市立科学館による「おもしろ科学実験教室」や、近隣中学校の吹奏楽部による「朝東っ子ミニコンサート」等々、市内各教育機関の協力も得て、子どもたちの生活リズムと学習への意欲・感覚を整えようと計画しております。いずれのイベントにも、多くの子どもたちが参加することで、長期の休みにしかできない貴重な体験を味わってほしいと願います。

一方で、夏休み期間は大変長く、その間、生活リズムの乱れや睡眠不足による体調不良、友人関係等による不安や悩みを抱えることがあるかもしれません。ご家庭で、お子様の様子をよく観察していただき、何かいつもと違うと感じたり、少しでも不安な表情・様子など**SOS**が見られましたら、できる限りお子様に寄り添い、話を聴いてあげてください。併せて、心配な様子が見られましたら、遠慮なく学校までご相談ください。

結びに、1学期にお寄せいただきました皆様のご支援に深く感謝申し上げますとともに、「夏休みも、学校で学び 家庭でしつけ 地域ではぐくむ朝東っ子」を共有していただき、これからも、本校の教育活動へのご理解・ご支援を、どうぞよろしくお願いいたします。これまでいただいたご協力、本当にありがとうございました。